

ワークショップ

南北戦争期のアフリカ系アメリカ人の家族

日時

*

2009年4月24日(金) 18:00～20:00 (17:40開場)

場所

*

東京外国語大学 研究講義棟 1階 108教室

報告者

Heather Andrea Williams

Associate Professor, University of North Carolina at Chapel Hill

主要著作

Self-Taught: African American Education in Slavery and Freedom

(Chapel Hill: University of North Carolina Press, 2005)

**‘The horrors of that day sank deeply into my heart’
Grief and Loss Among Enslaved African Americans**

「あの日感じた恐怖は私の胸の奥深くまで沁み通った」

—アフリカ系アメリカ人奴隷たちの嘆きと喪失感—

司会 佐々木孝弘 (東京外国語大学教授)

コメント 小田原 琳 (日本女子大学非常勤講師)

どなたでも無料で参加できます

報告・討議には通訳がつきます

主催：ジェンダーを巡る〈暴力〉の諸相—交差・複合差別における「家族親密圏」
の学際的研究 (科研代表・粟屋利江)

問い合わせ先 ifa@tufts.ac.jp / 042-330-5405 (海外事情研究所)